

共通講座②

「防災ゲーム ～クロスロード～」

日時：5月9日(火)10:00～12:00

場所：青少年センター



【防災意識について学びましょう】

今回の共通講座は豊田市生涯学習出前講座から「防災ゲーム～クロスロード～」をやりました。地震などで起こるジレンマを、カードゲームをしながら様々な立場に立って考えグループで話し合います。お互いの発言に耳を傾けながら、考え方、視点は「人、様々である」ことに気付くきっかけとなりました。他の学科の受講生とグループになったので、みなさん活発で楽しく意見交換ができました。



「クロスロード」と言われるこのカードには災害時のお題が書いてあり YES・NO と意見を出しあい、正解はないのでグループ内ではいろいろな意見が出ました。



「いつ、どこで災害が発生するかわかりません。対策、備えが大切ですね」と講師の中島さん。



グループ内では活発な意見が出て、楽しみながら気づきや発見がありました。



講師は左から市役所防災対策課の原田さん、中島さん、清水さん、水越さん。ご指導ありがとうございました。

学生のふりかえりより

- ・非常時に即座に判断することがいかに難しいかをゲームを通じて実感しました。咄嗟の判断が結果として大きな違いを生むので、日頃から知識を身に付けておくことが大切であると共に、今後も学ぶ機会があれば積極的に参加したいです。
- ・それぞれ住んでいる環境によって、全く違う意見が出て大変勉強になりました。
- ・個々に自分の考えを持ち自分との考えと違って、理由を聞くと自分と真逆でもいい考え方をしていると思いました。年齢によって考え方が違うと思いました。
- ・防災を考える良い機会でした。また他の学科の方とも交流できて良かったです。
- ・普段から隣近所との繋がりが大切だと改めて感じました。災害の備えは後回しにしてしまいがちですが、時々、防災講習を聞くことにより気持ちが引き締まります。
- ・他の科の方達とのグループ構成が新鮮でした。ゲームを通じて他人との差やいろいろな意見があることを知り楽しく学習できました。
- ・クロスロードとは何のことかはじめは戸惑いましたが、災害に対する個々の意見や行動はいる人の数だけあり、正解がない中で最良の選択ができるように、日常で自分ができる対策や準備をしておくとはと考えさせられる時間でした。
- ・石川県で地震があったばかりで、今回の講座は考えさせられました。